



やろうと思うだけではやらないことと同じです。
行動こそが勝負です。

日野原重明／聖路加国際病院名誉院長。九条の会東京連絡会
賛同人。連絡会会報の題字「生きいき憲法」の名付け親。去る7
月18日、105歳で死去。ご冥福をお祈りします。

安倍9条改憲をはねかえそう

九条の会と九条の会東京連絡会の共催による「日本国憲法施行70年『九条の会』講演会」が6月2日、東京都杉並区の杉並公会堂で開かれ、会場は1100人の参加者で埋めつくされました。

講演会には呼びかけ人の澤地久枝さん、世話人の愛敬浩二、浅倉むつ子、池内了、池田香代子、伊藤真、伊藤千尋、内橋克人、清水雅彦、山内敏弘の各氏が参加、リレートークをおこないました。そのうちの伊藤真さんの発言要旨を紹介します。

◆まずは改憲発議を許さない世論を 九条の会世話人・弁護士 伊藤 真

「5月3日の安倍首相のメッセージは、自衛隊が違憲かもしれないという疑いをなくすために9条の1項2項を残して自衛隊を明記するというものです。専守防衛の自衛隊を明確にしておく、災害救助で活躍する自衛官の思いも含めて、9条に明確に規定した方が良いのではないかと考える方もおられるかもしれません。しかし、戦争法が通った後の自衛隊を憲法に書くことは、海外に出て行って、人を殺し、殺される自衛隊を、憲法に明確に位置付けてしまうことを意味します。九条の会は、自衛隊についての考えもさまざまだと思いますが、海外で戦争する自衛隊だけは勘弁してくれとの1点では、皆さん一致できるのではないのでしょうか。2020年には施行と言っていますから、これから憲法改正の動きが活発になるかもしれません。まずは、発議をさせないことが重要です。人を殺し殺される、そんな自衛隊を憲法の中に入れてしまうこと、本当にいいんですか、ということ、多くの皆さんたちに伝え、9条を守る仲間を増やしていただきたい」

「改憲日程変えず」安倍首相の狙い

憲法改正2020年施行と安倍晋三首相が表明しましたが、都議選における歴史的敗北、世論調査における急激な支持率の低下にもかかわらず、国会に改憲案を提出する方針は「変わっていない」と述べました（7月4日『毎日』）。自民党に改正案を検討するよう指示し、来年の通常国会での発議をめざしています。2018年末が衆議院議員の任期切れとなりますので、総選挙と憲法改定の国民投票を狙っています。天皇の代替わり、新元号と新憲法をセットに、オリンピックムードの中で憲法論議を進めようとの魂胆です。



プライバシー侵害の “共謀罪”法施行

国連特別報告者のジョセフ・カナタチ氏は“共謀罪”法が施行された7月11日

の「報道ステーション」で、「(他の国は)私が質問すれば時には数時間以内に回答が来ます。(抗議のみで、数ヶ月経っても回答の無い)日本政府は”普通では無い”と言わざるを得ません。誠意や礼儀の面でも普通ではありません。日本人のプライバシーは守られているか。ノーです。日本が模索すべきは民主主義社会にふさわしいプライバシーが守られる仕組みです」とコメントしています。

横田基地すわりこみ行動が100回目



毎月第3日曜日に行っている横田基地撤去のすわりこみ行動は7月で100回目を迎え、500人が参加しました。横田基地の撤去を求める西多摩の会の高橋代表が「横田基地のリアル」と題してミニ講演。飛行回数が4年連続で1万回を超え、パラシュート降下訓練も今年はずでに300人以上、オスプレイの離着陸は今年106回、グローバルホークの横田飛来と運用、戦闘機も大挙飛来など横田基地が危険な基地に変貌している実態を報告しました。新日本婦人の会は24支部170人が参加するなど女性の活躍が目を引きました。三多摩健康友の会は「アイス」を360個も持ち込み、売り上げをカンパにしました。首都東京にある巨大な戦争訓練基地の存在を許しませんと「第100回すわりこみ行動宣言」を採択して、3時から福生駅までパレードを行いました。

ます。来年8月には草案発見50年を迎えます。記念すべき年にあきる野市としても記念行事を盛大に行うよう申し入れています。日本国憲法に通じる先見性を持った草案を市民はもとより多くの国民に広めていきましょう。

格別な年の国民平和大行進、37キロを歩く



原水爆禁止国民平和大行進の西多摩コースは今年で25回目を迎えます。行進は北海道の礼文島を出発、山梨から甲武トンネルを抜けて西多摩コースに20日入りました。檜原、日の出、あきる野を通り福生公園まで37キロを歩きました。7月7日に国連の会議で核兵器禁止条約が賛成122ヶ国で採択されました。加盟国の実に63%。人類にとっての歴史的瞬間でした。しかし、この会議に日本政府は参加せず、核保有国とともに反対しています。ヒバクシャを先頭に原水爆禁止を求める様々な団体は、唯一の戦争被爆国である日本が、核廃絶の道へ歩むよう「ヒバクシャ国際署名」を広げています。

「アベ政治を許さない」3の日行動



作家で「九条の会」呼びかけ人の澤地久枝さんらが呼びかけ、俳人の金子兜太さんの筆によるポスターを掲げようと2年前から始めた行動。毎月3日の午後1時にポスターを掲げます。あきる野ではとうきゅう前で毎月3日の午後12時45分から1時半まで行っています。ポスターを持つスタンディングです。ご参加ください。

五日市憲法草案を日本の宝に！現地ツアー等は今年すでに8回207名



あきる野9条の会では五日市憲法草案を日本の宝に！と「五憲の会」を作り活動しています。五日市憲法草案の現地ツアーや講演の依頼が盛況です。今年6月までに8回207名が参加しています。テレビ朝日や毎日新聞などマスコミの取材も行われてい

□報告□

- 3/11 原発NO! ウォーク in あきる野は、6年目の今年も行われ80人が市内をパレードしました。
- 5/3 (水) 憲法施行70年 5.3 憲法集会 有明防災公園で行われた集会には5万5千人が結集、あきる野からも42人が健康友の会のバスで参加しました。

□おしらせ□

- 8/6 (日) 「選挙で変えよう!市民連合あきる野」kick off (発足) 集会。午後2時からあきる野ルピア・ホールで開催。チラシ同封しました。チラシに公認候補とありますが公認候補予定者に訂正します。
- 8/21~25「新・原爆と人間展」市役所1階ロビー 主催：あきる野原水協、後援：あきる野市教育委員会

□事務局だより□

- あきる野9条の会賛同署名 累計は1,096名。
- インターネットでも発信中 **あきる野9条の会** **検索** でホームページ、ブログ“事務局だより”、Facebook をご覧ください。パソコン・スマホをお使いのみなさま。あきる野9条の会のアドレス info@a9akiruno.net に、お名前と「メール登録」と書いてメールを頂ければA9情報をお届けします。✉